

# 町長インタビュー 一歩ずつ前へ



8月11日の復興祈念花火大会。そして、2学期からの広野町での学校再開。  
少しずつではあるが、前に進みつつある広野町の現状について山田町長に話を聞いた。

—8月から広野町内で学校などが再開できることについてどうお考えですか。

8月27日の再開に向けて鋭意努力してきました。現在、学校内の空調設備工事関係、学校および通学路の除染がほぼ完了したことにより2学期からの広野町での学校再開に至りました。

町外の学校に多くの子どもたちが通学しているが1人でも多く広野にきて授業を受けてもらいたいです。  
町民の帰還に向けて3月31日に私の出した避難指示解除が帰還に向けての第一歩でしたが、今後、より一層町民の帰還に向けて精一杯努力していきます。

—8月11日のイベントをどう捉えていますか。

復興の第一歩として花火を打ち上げて少しずつ、一歩ずつ復興に向けて歩みを進めていきます。また、この花火大会をきっかけとして一人でも多くの町民が集い、少しずつ広野町が復興に向けて進んでいることを感じていただきたいと思います。

—町民に向けて一言お願いします。

一日でも早く町民が帰還できるように町としても精一杯努力いたしますので、町内の現状において生活が可能な方からお戻りいただき、町の復興に力を貸していただければ幸いです。

仮設住宅などで不自由な生活を強いられている状況にありますがもうしばらく頑張ってくださいと思います。